

## 毛利家の宝物庫

何世紀にもわたって日本有数を誇った氏（うじ）として、毛利氏は数多くの宝物を蓄えてきました。毛利博物館には約 2 万点の収蔵品があり、これらが年間を通し定期的に入れ替えられながら展示されています。

最も有名なのは 4 件の国宝ですが、博物館にはこの他にも興味深く価値のある作品が数多く所蔵されています。例として、16 世紀の大名であり毛利氏が最大の勢力を確立した功労者である毛利元就が、3 人の息子に与えた有名な書状があります。書状の中で元就は、3 人がなにごととも一致協力して行うように諭しています。後世、この書状をもとに「三本の矢」（サンフレッチェ）の話が作り出されました。

この収蔵品には、幕府が衰退し最終的に天皇復古の道が拓かれた 19 世紀後半の日本の事情がよくわかる、歴史的価値が高い文書も数多く含まれています。